熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(58回公演)報告 29.5.31 特別養護老人ホーム清風苑 深谷市本田

昨年一度公演で伺った清風苑からの2度目のオファーにより公演が実現しました。 午後2時30分から約30分の予定と伝えられています。そのため事前に公演内容をみんなで検討し、自己紹介や玉すだれの動きの説明を短くして臨む事になりました。

午後1時30分現地の集合では、その前にメンバー5人が集合しましたが、施設側に迷惑がかかる事に配慮して、強い日差しのなか外で少し待ってから玄関に立ちました。

予め連絡していた黒澤さんの案内で部屋に通され祭り半纏に着替え開演を待ちました。

定刻の2時30分になり会場に案内されるとデイサービスの人と特養の方々約40人程が集まり、大きな拍手で迎えられました。

施設側から今日の施設利用者の皆さんに我々の紹介がありいよいよ開演です。

マイクをいただき橋本さんから栗原さんまで5人の自己紹介が終わり演技の始まりです。最初は舛田さん担当の「南京玉すだれ」です。よく通った声での口上のあと、5人で「南京玉すだれ」の口唄を唄い、「すだれ」を操っていきました。「阿弥陀如来」の箇所で大きな輪をえがいた時には、「すごい、すごい」と驚きの声が聞かれ少し得意になりました。続いて「きよしのズンドコ節」まできた時、黒澤さんから3時15分まで予定していますとの事を告げられ、体験コーナーと「サザエさん体操」に時間をかけ、当初予定していなかった利用者の皆さんとの触れ合いの時間が長くとれて、交流を深める事ができました。

最後に栗原さんの「東京五輪音頭」で予定より長い公演時間が終わりました。 これから『両神莊』へ行って50回公演達成の祝賀会を開きます。その報告は後日に・・・









